

指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート「個別評価」（令和 7 年度）

施設名	紀の川市民公園施設	指定管理者	きのかわスポーツライフ創造パートナーズ
指定期間	令和 4 年 4 月 1 日～令和 9 年 3 月 31 日	施設所管課	教育部 生涯スポーツ課

評価項目		確認資料	自己評価	所管課評価
① 実 施 体 制	施設の設置目的 施設の設置目的を十分に理解し、それを踏まえ管理運営に努めているか。	事業計画書、事業(業務)報告書	B	B
	職員の勤務実績・配置状況・労働条件 事業計画に沿った職員を配置しているか。 必要な資格、経験を有する職員を確保しているか。 出勤状況、勤務形態等、労働条件が適正であるか。 障害者の雇用促進に努めているか。	事業計画書、日報、勤務表、資格証、実地調査	B	B
	職員の研修 事業計画に基づき、業務に必要な研修、教育を実施しているか。	事業計画書、事業(業務)報告書、研修関係資料等	B	B
	法令等遵守 関係法令、条例等を遵守しているか。	業務仕様書、関係書類等、実地調査	B	B
	個人情報保護・情報公開 個人情報保護・情報公開の取り扱いについて、協定書に基づき適切に行っているか。	基本協定書、管理方法(実地調査)	B	B
	管理記録 業務日誌等を適切に整備、保管しているか。 点検結果や修繕履歴等を適切に記録・保管しているか。	日報、点検結果等関係書類、実地調査	B	B
	連絡体制 市と指定管理者間で十分に連絡、調整を行っているか。 事業計画書、事業報告書、業務報告書、その他報告書等の提出や内容が適正であるか。	事業計画書、事業(業務)報告書等関係書類	B	B
	緊急時対応 事故・災害等の緊急時の連絡体制を確保しているか。 緊急時の対応について、マニュアルを整備し、定期的に訓練等を行っているか。	事業計画書、事業(業務)報告書、緊急時対応マニュアル	A	B
② 内 容 ・ 水 準	施設管理 開館日、開館時間を遵守しているか。 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じているか。	事業計画書、日報	A	B
	利用状況 利用者数、稼働率等が前年度同時期の実績や目標と比較して適正な水準であったか。	事業計画書、事業(業務)報告書	B	B
	利用者対応 利用許可や案内等、職員の対応は迅速かつ適切か。 服装、言葉遣い、接客態度等の接遇は適切か。 利用者に対して設備、備品等を適切に提供しているか。	業務マニュアル、アンケート、実地調査	B	B
	事業運営 事業計画書に則し、事業を計画どおり実施しているか。 施設の設置目的に沿った自主事業を実施しているか。 自主事業の実施により市民サービスの向上に効果があったか。 利用促進に向け、積極的に取り組んでいるか。	事業計画書、事業(業務)報告書、自主事業計画書、実地調査	B	B
	維持管理 施設、設備の保守点検（点検・修繕）を計画的に実施しているか。 修繕が必要な箇所について、適切に対応しているか。 日常の清掃、保安、警備は適切に実施しているか。 備品台帳に基づき備品を管理しているか。 植栽、植木等の維持管理を定期的に実施し、美観が保たれているか。	業務仕様書、備品台帳、点検結果、委託契約書、実地調査、事業（業務）報告書	B	B

評価項目		確認資料	自己評価	所管課評価
② 内 容 ・ 水 準	情報提供 施設案内、事業の開催案内等のパンフレット類を整備し、情報発信に努めているか。 ホームページの管理は適切に行っているか。	パンフレット・ホームページ等、実地調査	A	A
	環境配慮 省資源、省エネルギー等環境への配慮、リサイクル等の推進等に努めているか。	関係書類、実地調査	B	B
	意見・要望・苦情 意見・要望・苦情等を把握する仕組みを確立しているか。 要望・苦情等の対応に迅速かつ適切に対応し、可能なものは管理運営に反映しているか。	事業計画書、事業(業務)報告書、日報、アンケート、意見・苦情等受付簿	B	B
	利用者アンケート調査 利用者アンケート調査等を実施するなど、利用者の満足度やニーズを積極的に把握し、結果を反映する仕組みを確立しているか。	事業計画、アンケート、実地調査	B	B
③ 収 支 等	経理事務 つり銭等現金の管理は適切か。 専用口座、通帳等を備え、適切に経理事務を行っているか。 経理区分を設け、指定管理料を適正に執行しているか。 料金徴収、減免、還付の手続きを適切に処理しているか。	預金通帳、出納帳、利用申請書・減免申請書等、実地調査（金庫等）	B	B
	収支状況 収支状況が対前年度同期及び当初の目標に照らし、妥当な水準であるか。	事業計画書、事業（業務）報告書	B	B
	経費節減の取組 経費節減に向けた取り組みを積極的に実施しているか。 清掃、警備、保守点検、修繕等が適切な水準、内容で実施されているか。	業務仕様書、事業計画書、委託契約書、実地調査、事業（業務）報告書	B	B
④ そ の 他	その他			

個別の 評価	個別評価コメント	
	【指定管理者】 施設ご利用者様へ「思いやりの心」を持って接客接遇を行うことができた。また、施設備品などの点検も注視しながら、ご利用者様に「安全・安心」してご利用いただけるような施設づくりを目指す。	
	【施設所管課】 施設の維持管理や利用者増加に向けた活動・提案が行われている。今後とも利用者の満足度向上を意識し、不測の事態に備えた対応を期待します。また、自主事業が地方紙で取り上げられたことなど、情報発信への取り組みを評価します。	

特記事項 等（課題・成果）	【指定管理者】 新規スポーツ「ピックルボール」の需要が大幅に高まってきており、実際にイベントなどで好評を得ている。 また、今までできていなかった「大会開催」においても、ピックルボールで開催することができた。 「紀の川と言ったらピックル」と言ってもらえるよう、さらにアピールを続けていく。	
	【施設所管課】 ニーズに応じた取り組みにより利用者増加が見られるが、地域団体と連携した活動を行うなど、今あるものの活性化や新たな賑わいの創出につながる事業も検討されたい。また、体育館をはじめ、グラウンドや公園、テニスコートなど、市民公園全体を安全・安心に利用できるよう、施設の管理運営に努めてください。	

※評価基準	
A 優良	業務仕様書、基本協定書、基本計画書等を遵守し、その水準よりも優れた内容である。
B 良好	業務仕様書、基本協定書、事業計画書等を遵守し、その水準に概ね沿った内容である。
C 課題有	業務仕様書、基本協定書、事業計画書等を遵守しているが、一部に課題がある。
D 要改善	業務仕様書、基本協定書、事業計画書等を遵守しておらず、改善の必要がある。
※評価手順	
指定管理者自己評価（提出）⇒所管課評価（通知）⇒公共施設マネジメント課（結果集約・公表）	

指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート「総合評価」（令和 7 年度）

	施設所管課	教育部 生涯スポーツ課
施設名	紀の川市民公園	
指定管理者	きのかわスポーツライフ創造パートナーズ	
指定期間	令和 4 年 4 月 1 日 ～ 令和 9 年 3 月 3 1 日	
指定管理料	年額 99,000,000 円（総額 495,000,000 円）	
設置目的	市民の体育、スポーツ、レクリエーションの普及振興を図り、健康の維持増進に寄与する	
事業（事務） 内容	施設運営管理 自主事業での各世代に対応したプログラム提供、トレーニングルーム運営	

主な成果	使用料収入	目標	8,873,600 円	→	実績	10,538,040 円
	総利用者数	目標	150,400 人	→	実績	261,728 人
	体育館(トレーニングルーム込)	目標	86,750 人	→	実績	128,655 人
	多目的広場	目標	36,350 人	→	実績	90,843 人
	テニスコート・ゲートボール場	目標	20,300 人	→	実績	33,297 人
	プール	目標	7,000 人	→	実績	8,933 人
	【主な自主事業実施による成果】					
	イベント延べ 810 名参加、定員率 69% 令和 4 年度が 126 名、5 年度が 331 名、6 年度が 183 名、7 年度が 810 名と、過去最高の人数を記録。 令和 7 年度はピックルボール・エアロビクス・格闘技系有酸素イベント・親子 1 日預かりスクール・走り方教室・ヘキサスロンなど、合計 43 回のイベントを開催できたことが大幅増の要因である。					
	【事業計画書に基づく業務の実施状況(自主事業以外)】 トレーニングルーム登録者数市内 626 人、市外 166 人、昨年度比 115%。 (トレーニングルーム利用者数、市内 25,153 人、市外 935 人、昨年度比 114%) スポーツ教室延べ 6,143 名参加、定員率 54% 新規立ち上げのピックルボール教室は定員率 60%と、需要にマッチしている。					

総合評価	総合評価コメント	自己評価	施設所管課
	【指定管理者】 4 年目は課題であった新規利用者の集客に注力した。多くの自主事業を行うことで、施設利用者数は大幅に目標を超えることに成功。 6・11・3 月には「ピックルボール大会」を開催し、紀の川市民だけでなく市外や県外に施設を知ってもらう機会となった。 5 年目は今まで以上に、スクール・教室の認知を広げるための施策を打ち出し、集客につなげていきたい。	B	B
	【施設所管課】 利用者拡大に向けイベント等を積極的に提案し、利用者数、収入等増加がみられる。施設知名度向上のため、市外・県外を視野に入れた施策提案等を期待します。		

※総合評価については、モニタリングチェックシート「個別評価」を元に次の基準で評価を行う。

- A（優良：A 項目が多い。）
- B（良好：概ね B 以上である。）
- C（課題含：A 及び B 項目が少ない。）
- D（不良：A 及び B 項目が少ない。課題が多い）

※評価手順

指定管理者自己評価（提出）⇒ 所管課評価（通知）⇒ 公共施設マネジメント課（結果集約、公表）